

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 2 月 24 日 (2005.2.24)

【公開番号】特開 2003-32080 (P2003-32080A)
 【公開日】平成 15 年 1 月 31 日 (2003.1.31)
 【出願番号】特願 2001-217616 (P2001-217616)
 【国際特許分類 第 7 版】

H 0 3 H 9/64

H 0 3 H 9/145

H 0 3 H 9/25

【 F I 】

H 0 3 H 9/64 Z

H 0 3 H 9/145 Z

H 0 3 H 9/25 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 3 月 16 日 (2004.3.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

圧電基板の主表面上に弾性表面波の伝搬方向に沿って I D T 電極と、該 I D T 電極の両側にグレーティング反射器を配置した S A W 共振子を用いて構成したラダー型 S A W フィルタであって、少なくとも直列腕を構成する S A W 共振子のグレーティング反射器のピッチ L_r に対する I D T 電極のピッチ L_t の比 L_t / L_r を 1 より小さくすると共に、I D T 電極とグレーティング反射器との相隣接する電極指同士の間隔 L_{tr} を 0.5 (は I D T 電極の電極周期) より小さくしたことを特徴とするラダー型 S A W フィルタ。

【請求項 2】

L_t / L_r を 0.98、 L_{tr} を 0.45 としたことを特徴とする請求項 1 に記載のラダー型 S A W フィルタ。

【請求項 3】

前記 S A W 共振子が圧電基板として LiTaO_3 を用いた一端子対 S A W 共振子であることを特徴とする請求項 1 あるいは 2 に記載のラダー型 S A W フィルタ。